



羽咋高校 同窓会だより

Vol.
42
5月
2025



DX元年! 今春から本格始動!

Start.

▶contents

大学等入試合格状況	3
3年生に合格祈願のマスク贈る	4
母校の復旧状況 体育館が使えない!	4
155人が学び舎から巣立ち	5
7月13日に本部総会 記念講演に中村氏	5
各地の支部同窓会開催予定	5
運営協力金、杜の鐘・未来基金のご芳志	6、7
伝統の30年同窓会を再開しよう!	7
高校入試倍率が上昇 3つの理由	8

2024年に採択された文部科学省DXハイスクール。

4月から「DX探求未来塾」の本格的な授業が始まりました。導入された、宇宙エレベーターロボットの開発体験ができる「レゴSPIKEプライム」、高性能パソコン・タブレット、3Dプリンタ、電子黒板などを使って、アプリ開発などを行います。1月には、米マサチューセッツ工科大学(MIT)が開発したプログラミングを使い、アプリ開発の手順や仕組みを学びました。2年次には、開発コンテストなどにも応募する予定となっています。母校の革新的な取り組みを、同窓会は応援します。

新しい風を感じて

羽咋高等学校同窓会会長 轟 千栄子

昨年は羽咋高校の入学志願者が定員割れという残念な結果でしたが、今年は定員を上回る願書が寄せられています。井上校長先生のリーダーシップのもと、羽咋高校はDXハイスクールの指定を受け、自分で調べ探求する学び「STEAM教育」と連動させながら新しい授業を展開しています。企業や大学の協力も得ながら生徒達が熱心に「探求」に取り組み様子は母校のホームページでご覧になれます。生徒会の活動も活発になり様々な考えを学校に提案しそのいくつかは実現しています。昨年の体育祭・文化祭では生徒達が自ら企画し自由に生き生きと楽しむ姿を見せてくれました。過去の服装や髪型にいたるまでの細かな規制は取り払い自由にと背中を押してくれた校長先生の英断に心が弾みました。そんな中でも生徒達は節度を守り、自分で選んだ自由の責任は自分にあることをしっかりと心に刻んでいてくれました。生徒達の提案でお昼のお弁当とパンの販売も始まりました。発注や販売は生徒会が行っています。お弁当を温めるための電子レンジ設置の希望にも学校は応えてくれました。杜の鐘ホールのお昼時間は温かなお弁当を食べる生徒達で賑やかです。自分達が考え提案したことが受け入れられという経験は、生徒達の可能性を大きく伸ばす原動力になったことと思います。生徒達の学業成績にもよい結果が出ているようです。このような母校の変化が中学生や保護者にも伝わり入学志願者の増加にもつながったと先生方も分析されています。今後もおとなしいといわれてきた羽高生の底力を発揮できる母校であってほしいと願います。

3月1日には第77回になる卒業式が羽咋体育会場で執り行われ155名の卒業生が巣立ちました。昨年の地震の影響で体育館での式典は許されませんでした。朝から日も射し明るく門出にふさわしい日となりました。コロナ禍での入試、感染予防のための



様々な制限。さらに地震による分散授業に始まる不慣れた生活、平穩ではなかった3年間、様々な思いで旅立つ卒業生に今年も同窓会から「希望」の花言葉を持つエアリーフローラを贈りました。式典の最後には校長先生と卒業生の熱いエール交換があり、今年で井上先生も退官されると思うと別の感傷も心をよぎりました。校長先生は母校のOBではありませんでしたがまさに全力で羽咋高校のため、生徒のために考え行動してくださいました。ここにあらためて心からの感謝を申し上げます。

高校の新しい取り組みであるDXハイスクールへの文科省からの補助金は2年間に限定されます。その後も継続して独自の授業や実習を行うためには資金が必要です。今こそ同窓会の出番です。杜の鐘未来基金でしっかりと支援していきたいと考えます。

今年も杜の鐘未来基金、そして同窓会運営協力金へのご協力をお願いいたします。同窓会だよりの発刊を始めとする本部の活動にあわせて支部の活動を支えるためには原資となる運営協力金の収入が必要です。支部の方々へのお声がけもよろしくお願いいたします。母校の大型バスは耐用年数を優に超え維持費もかさみ大会や課外活動で生徒を安全に輸送できない状況です。早急に更新が必要です。これにも杜の鐘未来基金から支出したいと考えています。引き続きみなさまの母校と同窓会へのご理解とご協力をお願いしてご挨拶とさせていただきます。

令和5年度 石川県立羽咋高等学校同窓会会計 決算書

1 一般会計 (令和5年6月1日~令和6年5月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	予算額 ①	決算額 ②	増減(△)額 ②-①	摘要
1 前年度繰越金	6,066,381	6,066,381	0	
2 卒業生入会金	1,370,000	1,360,000	△10,000	10,000円×136人
3 卒業生終身会費	0	0	0	
4 運営協力金	3,000,000	3,628,932	628,932	
5 基金会計利息	7,000	6,352	△648	社債利息
6 雑収入	6,619	7,448	829	預金利息等
合計	10,450,000	11,069,113	619,113	

支出の部

科目	予算額 ①	決算額 ②	増減(△)額 ②-①	摘要
1 本部総会関係費	50,000	153,805	103,805	総会費
2 評議員関係費	30,000	0	△30,000	役員会等
3 支部総会関係費	1,180,000	1,160,486	△19,514	
4 同窓会だより費	2,300,000	2,341,099	41,099	同窓会だより印刷費等
5 ホームページ関係費	150,000	37,798	△112,202	ホームページ管理費
6 教育振興費	0	0	0	
7 慶弔費	200,000	94,198	△105,802	教職員転退職者饗別等
8 事務局関係費	2,010,000	1,778,441	△231,559	
9 基金会計への繰出金	500,000	1,056,000	556,000	周年事業・杜の鐘
10 予備費	4,030,000	0	△4,030,000	
合計	10,450,000	6,621,827	△3,828,173	

収入 支出 差引残額(翌年度へ繰越)
11,069,113円 - 6,621,827円 = 4,447,286円

令和6年度 石川県立羽咋高等学校同窓会会計 予算書

1 一般会計 (令和6年6月1日~令和7年5月31日)

収入の部 (単位:円)

科目	予算額 ①	前年度予算額 ②	増減(△)額 ①-②	摘要
1 前年度繰越金	4,447,286	6,066,381	△1,619,095	
2 卒業生入会金	1,550,000	1,370,000	180,000	10,000円×155人
4 運営協力金	3,000,000	3,000,000	0	
5 基金会計利息	5,000	7,000	△2,000	社債利息
6 雑収入	7,714	6,619	1,095	預金利息
合計	9,010,000	10,450,000	△1,440,000	

支出の部

科目	予算額 ①	前年度予算額 ②	増減(△)額 ①-②	摘要
1 本部総会関係費	150,000	50,000	100,000	総会費等
2 評議員関係費	30,000	30,000	0	役員会等
3 支部総会関係費	1,500,000	1,180,000	320,000	
4 同窓会だより費	2,400,000	2,300,000	100,000	同窓会だより作成等
5 ホームページ関係費	150,000	150,000	0	ホームページ管理費
6 教育振興費	0	0	0	学校に対する支援
7 慶弔費	200,000	200,000	0	
8 事務局関係費	2,160,000	2,010,000	150,000	
9 基金会計繰出金	1,000,000	500,000	500,000	基金会計へ繰出
10 予備費	1,420,000	4,030,000	△2,610,000	次年度への繰越金
合計	9,010,000	10,450,000	△1,440,000	

本格化するDXハイスクール事業

校長 中川 久仁彦

同窓会員の皆様方には、日頃から本校の教育活動に格別のご理解とご支援を賜っておりますことに、心より感謝申し上げます。

本年4月に校長として本校に着任いたしました。私自身が本校37回生として高校時代を過ごした歴史ある本校が、百二十年もの永きに渡ってこの羽咋の地で輝きを放ち、切磋琢磨しながら過ごし果立っていかれた幾多の同窓生の皆さんに思いを馳せますと、大変感慨深い気持ちになります。そして、伝統に輝く本校の校長を拝命した任の重さに身の引き締まる思いです。着任して間もなく、本校で毎年刊行されている過去の生徒会機関誌「新樹」や「合格体験記」を読みました。充実した高校生活の様子や苦難を乗り越え栄冠を獲得した卒業生から後輩への説得力のあるアドバイスや失敗談が、私たちの後に続いてほしいという後輩へのエールが溢れているものばかりです。このように若い世代でも母校への愛が脈々と引き継がれる本校です。校長として同窓生の皆様方の期待に少しでも応えられますよう誠心誠意努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

能登半島地震の影響で、この春の卒業式や入学式が本校で挙行できなかつたことや破損施設の復旧工事が遅れておりますことが非常に残念であります。ようやくこの4月下旬には校舎トイレの使用を含めて上下水道が完全復旧となりました。今年度中には第一体育館を除くその他の施設が順次復旧する予定です。

さて、現代は将来の予測が困難な時代といわれ、その特徴である変動性、不確実性、複雑性、曖昧性の頭文字をとって「VUCA（ブーカ）」の時代とも言われています。このため、情報収集力、課題解決力、意思決定力などの能力がこれまで以上に重要視されています。こうした能力については、本校では、今年度より本格実施されますDXハイスクール



事業（文部科学省）やSTEAM教育推進モデル校（石川県）に係る事業を中心に育成してまいります。具体的には、地域課題に対して生徒自らが課題を発見し、その解決に向けて情報を収集・整理・分析したり、周囲の人と意見交換をしたりしながら進めていく学習活動を充実させ、プレゼンテーションにも力を注いでいきます。また、教科の垣根を超えた教科横断的な学びにも挑戦することで、多面的な見方や考え方を身に付けることはもちろんのこと、生徒のやる気や主体性も高めます。この活動は実社会と直結しており、質を高めるためにも、大学や企業、地域の社会人の方々との協働が欠かせません。キャリア教育とも密接に関連しています。特徴的な取組として、1年生が「地域探究トライアルキャンプ（国立能登青少年交流の家、一泊二日）」や「地域課題解決アプリ開発（マサチューセッツ工科大学が開発したシステム、全国で二例目）」など全国でも珍しい取組にチャレンジします。

これからも、本校の生き残りをかけて普通科としての特色ある取組を実践していきたいと考えております。そして、生徒達が願いを叶え、羽咋高校で学んでよかったと心から思えるように、教職員が一丸となり、精一杯取り組んでまいります。

結びになりますが、同窓会の皆様方には、今後とも本校への変わらぬご理解とご支援をお願い申し上げます。着任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

■教職員人事異動（令和7年3月）

異動	職	氏名	異動の内容
退職	校長	井上 政人	
	教諭	中越 早代	
	教諭	若林 淳子	羽咋高（再任用）
	再任用教諭	吉野 勉	
	非常勤講師	山本 嘉文	
転出	教頭	大坪 克哉	七尾高 副校長
	事務長	山本 晴至	中能登教育事務所
	教諭	本多健太郎	金沢二水高
	臨時講師	染谷 直希	鹿西高（新規採用）
	非常勤講師	酒井 藤雄	田鶴浜高
転入	校長	中川久仁彦	志賀高 校長
	教頭	宮下 香	金沢西高 主幹
	事務長	池田 明美	羽咋工業高
	教諭	坂井亮汰朗	新規採用
	教諭	中野 珠悠	新規採用
	教諭	北原 点	七尾高（再任用）
	教諭	大家 義浩	保育専門学園（再任用）

■新校長に中川久仁彦氏

中川久仁彦（なががわくにひこ）校長 略歴	
平成2年 金沢大学理学部卒業	平成28年 鹿西高校
平成2年 河北台商業高校	平成31年 金沢西高校主幹教諭
平成7年 羽咋高校	令和3年 羽咋高校教頭
平成15年 金沢向陽高校	令和5年 七尾東雲高校教頭
平成17年 七尾東雲高校	令和6年 志賀高校校長

■大学等合格状況（令和7年3月31日現在）

【国立大学】		【私立大学】	
小樽商科大学	1	石川県立大学	2
北海道大学	2	石川県立看護大学	4
北海道教育大学釧路校	1	公立小松大学	6
山形大学	1	敦賀市立看護大学	1
福島大学	1	福井県立大学	5
千葉大学	1	都留文科大学	2
上越教育大学	1	長野大学	2
新潟大学	1	愛知県立大学	1
富山大学	9	福知山公立大学	1
金沢大学	18	公立鳥取環境大学	1
福井大学	2	尾道市立大学	2
信州大学	2	高知工科大学	2
山梨大学	1	国公立大学合計	87
名古屋大学	1		
和歌山大学	1	【私立大学】	
釧路公立大学	1	立教大学	1
公立ほこだて未来大学	1	法政大学	1
秋田県立大学	1	日本大学	1
群馬県立女子大学	1	京都産業大学	17
三条市立大学	1	同志社大学	1
新潟県立大学	4	立命館大学	5
富山県立大学	6	龍谷大学	12
		関西大学	3
		近畿大学	2
		関西学院大学	2
		金沢医科大学	5
		北陸大学	16
		金沢星稜大学	77
		金沢学院大学	18
		金沢工業大学	43
		金城大学	8
		北陸学院大学	3
		その他の私立大学	55
		私立大学合計	270
		短期大学合計	2
		専修学校計	14
		職業能力開発大学校	1
		総計	374
		卒業生数	155

母校の復旧状況 体育館が使えない！

2024年元旦の能登半島地震から1年以上が経過しましたが、母校の復旧は依然として思うように進んでいません。下水道工事は今年3月下旬ようやく着工しましたが、まだ完成には至らず、在校生は不便な学校生活を強いられています。どうか、母校の現状に目を向け、復旧支援へのご協力をお願いいたします。3月末時点の様子を伝えます。

1階の全トイレが使えない状態が続く

校舎の立地が田んぼだった影響で、液状化現象により地盤沈下が発生しました。地震直後に設置された校庭の仮設トイレはすでに撤去されましたが、大きく隆起した污水配管マンホールの工事はようやく完了したものの、校舎のあちこちにはいまだ震災の爪痕が残っ



3



4



5

ています。教室棟・管理特別教室棟すべての1階トイレが使用できず、在校生は2階から4階のトイレまで移動しなければなりません。手洗い場も封鎖され、「使用禁止」の紙が貼られたままです（写真①、②）。

震災直後のままの渡り廊下

特に体育館の損傷は深刻です。授業で使用することは許可されていませんが、大勢での利用は禁止され、今年の入学式は4月7日、コスモアイル羽咋で実施されました。第一体育館と第二体育館をつなぐ渡り廊下は、地震直後のまま手つかずの状態です。

廊下の壁には大きな穴が開き、ゆがんだ窓やひび割れた箇所はブルーシートで覆われています（写真③、④）。第二体育館への扉には立ち入り禁止のテープが貼ら

れ、安全面でも懸念が残る状態です。

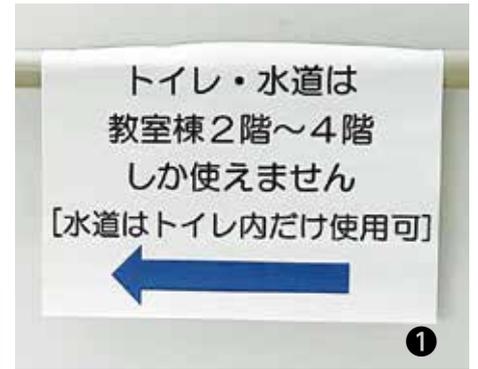
沈み込んだ上がり框が象徴する厳しい現実

格技場へは体育館を通って行くことができず、部活動を行う生徒たちは、一度屋外に出て第二体育館を経由しなければなりません。さらに、第二体育館の上がり框（あがりかまち）は約40センチ沈み込み（写真⑤）、大きな段差ができています。生徒たちは、その段差に注意を払いながら、慣れない環境の中で日々の練習に励んでいます。

震災から時間が経っても、在校生は不自由な環境の中で青春を過ごしています。



2



1

羽咋高校同窓会 合格祈願のマスク贈る



羽咋高校同窓会のメンバーは12月23日、母校を訪れ、大学受験を控えた3年生155人に必勝祈願のマスクを贈呈しました。

マスクは、3年生一人ひとりの名前を記した上で、同市川原町の羽咋神社でおはらいを受けています。前期生徒会執行部の4人が3年生を代表し、校長室でマスクを受け取りました。

同窓会長の轟千栄子さんは「マスクで感染予防をし、本番では今までの努力の成果を発揮してほしい」と激励したのに対し、前期生徒会長の村井師隆さん（18）は「私たちの体調面に配慮してもらいありがたい」と謝意を表しました。

同窓会活動を支えるご協力をお願い

同窓会では、卒業生の皆さまとのつながりを大切にしながら、母校や在校生を支援する活動を続けています。活動を支えるため、「同窓会運営協力金」と「杜の鐘・未来基金」の二つの資金を運用しています。

同窓会運営協力金

【コンビニ専用振込用紙】



運営協力金への振込専用です。

「同窓会だより」の発行・郵送、各支部への助成金など、同窓会活動を支えるための資金です。しかし現在、運営協力金の不足が深刻化しており、今後の活動継続が厳しくなる可能性があります。コンビニ専用の振込用紙をご利用いただくと、金額があらかじめ印刷されており、手続きが簡単です。（※コンビニ専用振込用紙は運営協力金専用）

杜の鐘・未来基金

【ゆうちょ銀行専用振込用紙】



振込金額の内訳を明記ください。

母校と在校生を支援するために創立された基金です。学校の環境整備や、在校生の学びを支援するための活動に活用されています。

ゆうちょ銀行の振込用紙をご利用の場合、「運営協力金」と「杜の鐘・未来基金」を区別するため、振込金額の内訳を明記していただく必要があります。皆さまからのご支援が、同窓会活動の継続、そして母校や在校生の未来につながります。引き続き、温かいご協力をお願いいたします。

羽咋体育館で卒業式155人が巣立つ



母校の卒業式は3月1日、羽咋市鶴多町の羽咋体育館で開かれ、155人が学び舎を後にしました。能登半島地震の影響で、高校の体育館が使えないため、昨年に引き続き、場所を変えての開催となりました。

式では、井上政人校長が「社会はどんどん変化し、どんな人生を選択するかに正解はない。人生の目標を掲げ、一生懸命に生きてほしい」と激励しました。

轟千栄子同窓会会長、武藤一樹PTA会長の式辞に続き、在校生代表の飯貝柚仁子さんが送辞を述べた後、卒業生代表の村井師隆さんは「高校生活はさまざまな挑戦の機会に恵まれました。校長先生や先生方には人間力を育てていただいた」と答辞を述べました。

同窓会は、石川県ブランドのフリージア「エアリーフローラ」を1本ずつ、卒業生全員にプレゼントしました。

本部総会

日時：2025年7月13日(日) 受付10:00～

場所：ラクナ羽咋4階ホール

総会：10:30～11:30

議題：決算報告、予算・事業計画ほか
申込み：総会に出席いただける方は6月20日までに事務局へお名前、ご連絡先をお知らせください。なお、懇親会は震災の影響で場所が確保できないため、中止といたします。

事務局：0767-22-1422
メールアドレス：info@uko-dosokai.net

記念講演会：11:45～12:45

講師：一級建築士、博士(工学)
中村洋行氏(高20回卒)
演題：能登半島地震からの教訓(地震発生メカニズムと建築物の防災対策)



【講師の中村洋行氏プロフィール】
なかむら ひろゆき / 1950年 宝達志水町生まれ
日本大学理工学部大学院修士課程修了
北海道大学大学院博士課程修了
(株)東急建設 技術研究所室長
(株)コンステック 代表取締役社長
現在：石川県人会 専務理事、宝達志水関東ふるさと会顧問、(株)UK総研 技術顧問

講師コメント

建築物耐震診断や耐震改修設計など地震に強い建物設計に長年取り組んできました。一級建築士の視点から能登半島地震のメカニズムと建造物の防災対策をお話させていただきます。

主な著書

連続繊維補強材を用いた耐震改修設計・施工指針
(日本建築「建築技術」2011年 高層ビルにおける長周期地震、2008年 あと施工開口梁の補強工法)

令和7年度 羽咋高等学校同窓会支部 総会予定

関東同窓会	日時：令和7年9月6日(土) 12時～16時 場所：神田明神内 明神会館 (千代田区外神田2-16-2)
関西支部	日時：令和7年10月18日(土) 11時50分～ 場所：大阪キャッスルホテル
東海支部	活動休止
金沢支部	隔年開催でなし
河北支部	日時：令和8年2月14日(土) 12時～ 場所：河北亭
志賀羽松会	未定
羽松富来支部	未定
七尾・中能登支部	日時：令和7年11月30日(日) 11時～ 場所：七尾市内

「同窓会運営協力金」「杜の鐘・未来基金」令和6年5月6日〜令和7年2月10日現在

寄付者御芳名一覽

(順不同)

感謝！思いのこもった多くのご支援を賜り役員一同深く感謝申し上げます。

同窓会運営協力金

【中18回⑤】

大正路 哲
早川典二郎

【高2回】

菓子田忠也
池田外美雄

【中18回④】

倉部 行雄

【高3回】

大窪 哲

【中19回】

大家 洋一

【中21回】

平野 益伸

【高4回】

高橋 健

【女13回】

上林 孝子

【女15回】

菊川 君代

千田 義子

【女16回】

松浦 侖子

【女18回】

宮城恵美子

【女19回】

加藤喜代枝

【女20回⑤】

本岡ソトイ

【併女1回】

平松 澄子

【併女2回】

濱岡ミズイ

今田 珠枝

【高2回】

長田 豊秋

【高3回】

西 吉高

【高7回】

幸正 敬一

【高9回】

上杉 務

【高10回】

長浜 博

【高10回】

角橋 一男

【高8回】

赤島 滋

【高11回】

金子 三勝

【高11回】

須磨伊佐男

【高6回】

酒井 節雄

【高2回】

柏崎 立子

【高3回】

西 吉高

【高7回】

幸正 敬一

【高9回】

上杉 務

【高10回】

長浜 博

【高10回】

角橋 一男

【高8回】

赤島 滋

【高11回】

金子 三勝

【高11回】

須磨伊佐男

【高6回】

酒井 節雄

【高2回】

奥田 淑子

【高3回】

西 吉高

【高7回】

幸正 敬一

【高9回】

上杉 務

【高10回】

長浜 博

【高10回】

角橋 一男

【高8回】

赤島 滋

【高11回】

金子 三勝

【高11回】

須磨伊佐男

【高6回】

酒井 節雄

【高14回】

伊藤隆太郎

【高12回】

石井 毅

【高9回】

上杉 務

【高10回】

長浜 博

【高10回】

角橋 一男

【高8回】

赤島 滋

【高11回】

金子 三勝

【高11回】

須磨伊佐男

【高6回】

酒井 節雄

【高6回】

酒井 節雄

【高17回】

赤倉 慶悟

【高12回】

石井 毅

【高9回】

上杉 務

【高10回】

長浜 博

【高10回】

角橋 一男

【高8回】

赤島 滋

【高11回】

金子 三勝

【高11回】

須磨伊佐男

【高6回】

酒井 節雄

【高6回】

酒井 節雄

【高20回】

赤池 清

【高12回】

石井 毅

【高9回】

上杉 務

【高10回】

長浜 博

【高10回】

角橋 一男

【高8回】

赤島 滋

【高11回】

金子 三勝

【高11回】

須磨伊佐男

【高6回】

酒井 節雄

【高6回】

酒井 節雄

【高22回】

柳浦 茂

【高12回】

石井 毅

【高9回】

上杉 務

【高10回】

長浜 博

【高10回】

角橋 一男

【高8回】

赤島 滋

【高11回】

金子 三勝

【高11回】

須磨伊佐男

【高6回】

酒井 節雄

【高6回】

酒井 節雄

【高25回】

浅野 満

【高12回】

石井 毅

【高9回】

上杉 務

【高10回】

長浜 博

【高10回】

角橋 一男

【高8回】

赤島 滋

【高11回】

金子 三勝

【高11回】

須磨伊佐男

【高6回】

酒井 節雄

【高6回】

酒井 節雄

【高29回】

石原 博英

【高12回】

石井 毅

【高9回】

上杉 務

【高10回】

長浜 博

【高10回】

角橋 一男

【高8回】

赤島 滋

【高11回】

金子 三勝

【高11回】

須磨伊佐男

【高6回】

酒井 節雄

【高6回】

酒井 節雄

【高30回】

上野 輝夫

【高12回】

石井 毅

【高9回】

上杉 務

【高10回】

長浜 博

【高10回】

角橋 一男

【高8回】

赤島 滋

【高11回】

金子 三勝

【高11回】

須磨伊佐男

【高6回】

酒井 節雄

【高6回】

酒井 節雄

【高33回】

北谷 公英

【高12回】

石井 毅

【高9回】

上杉 務

【高10回】

長浜 博

【高10回】

角橋 一男

【高8回】

赤島 滋

【高11回】

金子 三勝

【高11回】

須磨伊佐男

【高6回】

酒井 節雄

【高6回】

酒井 節雄

運動部の結果

野球部

- ☆第150回北信越地区高等学校野球石川県大会
2回戦 羽咋 0-7 (7回) 遊学館
- ☆第106回全国高等学校野球選手権石川県大会
1回戦 羽咋 4-3 (10回B) 興立工業
2回戦 羽咋 2-3 飯田
- ☆第151回北信越地区高等学校野球石川県大会
1回戦 羽咋 6-2 金沢北陵
2回戦 羽咋 5-9 羽咋工業
- ☆第32回石川県高等学校野球一年生大会・能登地区予選
羽咋・勝学園・鹿西 1-2 七尾
- ☆令和6年度石川県高野連能登地区優秀選手 松本大和
- ☆第79回石川県耐寒走大会
高校男子2部 第3位 (立中・糸野・山本・中川)

陸上部

- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会
男子ハンマー投 1位 小櫃 悠汰 (北信越出場)
男子円盤投 6位 小櫃 悠汰 (北信越出場)
女子やり投 3位 松若 菜那 (北信越出場)
5位 岩野 夏希 (北信越出場)
- ☆令和6年度石川県高等学校新人陸上競技大会
男子ハンマー投 1位 小櫃 悠汰 (北信越出場)
女子やり投 2位 松若 菜那 (北信越出場)
3位 東 花那味 (北信越出場)
女子ハンマー投 4位 森多 愛海 (北信越出場)
- ☆令和6年度北信越高等学校新人陸上競技大会
男子ハンマー投 4位 小櫃 悠汰
女子やり投 4位 松若 菜那
7位 東 花那味

卓球部

- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会
男子団体 2回戦 羽咋 1-3 金沢商業
女子団体 1回戦 羽咋 3-0 金沢錦丘
2回戦 羽咋 0-3 金沢泉丘
- 男子シングルス 浅野 健太 (中部日本大会出場)
川尻 健斗 (中部日本大会出場)
- 女子シングルス 疋田 和奏 (中部日本大会出場)
- ☆令和6年度石川県高等学校新人卓球大会
男子団体 1回戦 羽咋 3-0 大聖寺
2回戦 羽咋 0-3 遊学館
女子団体 1回戦 羽咋 3-1 飯田
2回戦 羽咋 0-3 遊学館
- 男子シングルス 田口 大晴 (全国選抜大会出場)
堀田 湘大 (北信越大会出場)

男子バスケットボール部

- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会
1回戦 羽咋 59-84 小松明峰
- ☆令和6年度石川県高等学校バスケットボール選手権大会
1回戦 羽咋 41-95 金沢商業
- ☆令和6年度石川県高等学校新人バスケットボール大会
1回戦 羽咋 63-46 小松市立

女子バスケットボール部

- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会
1回戦 羽咋 30-163 航空石川
- ☆令和6年度石川県高等学校バスケットボール選手権大会
1回戦 羽咋 58-49 金沢伏見
2回戦 羽咋 56-93 金沢桜丘
- ☆令和6年度石川県高等学校新人バスケットボール大会
1回戦 羽咋 37-135 津幡

男子バレーボール部

- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会
1回戦 羽咋 0-2 大聖寺
敗者復活 羽咋 1-2 翠星
- ☆令和6年度石川県高等学校新人体育大会バレーボール競技
1回戦 羽咋 0-2 金沢
敗者復活 羽咋 0-2 金沢錦丘

女子バレーボール部

- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会
1回戦 羽咋 0-2 金沢龍谷
敗者復活 羽咋 0-2 鹿西
- ☆令和6年度石川県高等学校新人体育大会バレーボール競技
1回戦 羽咋 0-2 七尾
敗者復活 羽咋 0-2 錦丘

サッカー部

- ☆令和6年度石川県高等学校サッカー春季大会
1回戦 羽咋 0-2 金沢桜丘
- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会
1回戦 羽咋 0-7 小松
- ☆令和6年度石川県高等学校新人体育大会サッカー競技
1回戦 羽咋 0-10 遊学館

2回戦 羽咋 1-3 飯田

3回戦 羽咋 2-7 七尾

バドミントン部

- ☆第51回能登地区高等学校バドミントン選手権大会
男子団体 2回戦 羽咋 3-0 羽咋工業
準決勝 羽咋 1-3 七尾 (3位)
- 男子ダブルス 3位 北瀬 諒・芳田 和樹組
3位 吉岡 唯伸・坂本 瑛龍組
- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会バドミントン競技
男子シングルス 3位 芳田 和樹
女子団体 1回戦 羽咋 0-3 鶴岡浜高校
2回戦 羽咋 3-2 星稜
3回戦 羽咋 2-3 金沢伏見
- 男子団体 ベスト16 北瀬 諒・坂本 瑛龍組
男子ダブルス ベスト32 吉岡 唯伸・芳田 和樹組
ベスト64 北瀬 諒 吉岡 唯伸
女子団体 ベスト32 北出 優衣
- ☆令和6年度石川県高等学校新人バドミントン選手権大会兼
第53回全国高等学校選抜バドミントン大会予選会
男子シングルス 2回戦 羽咋 3-1 小松
3回戦 羽咋 2-3 七尾
準々決勝 羽咋 0-3 県立工業
- 男子団体 ベスト8 ベスト32 芳田 和樹
男子シングルス 1回戦 羽咋 1-3 輪島
2回戦 羽咋 0-3 金学大附

柔道部

- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会柔道競技
男子団体 1回戦 羽咋 4-1 小松工業
2回戦 羽咋 0-5 津幡
- 男子個人 60kg級 5位 宮本 悠空 (北信越出場)
女子個人 48kg級 3位 潮谷 美陽 (北信越出場)
- ☆令和6年度石川県高等学校新人体育大会柔道競技
男子団体 予選リーグ敗退
男子個人 60kg級 3位 宮本 悠空
女子個人 48kg級 2位 潮谷 美陽

剣道部

- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会剣道競技
男子団体 5位
1回戦 羽咋 1-1 金沢二水 (代表決定戦にて勝利)
準々決勝 羽咋 2-2 航空石川 (代表決定戦にて勝利)
- 女子団体 準優勝 (北信越出場)
準々決勝 羽咋 2-0 星稜
準決勝 羽咋 0-0 七尾 (代表決定戦にて勝利)
決勝 羽咋 3-0 金沢
- 男子個人 5位 中橋 宙 (北信越出場)
女子個人 5位 松生 惟里 (北信越出場)
ベスト16 中村 朋香
- ☆第62回北信越高等学校剣道大会
女子団体 (予選リーグ)
羽咋 0-1 長野商業 (長野)
羽咋 1-0 北陸 (福井)
羽咋 2-1 高岡工芸 (富山)
羽咋 0-2 五稜 (新潟)
- 男子個人 2回戦敗退 中橋 宙
女子個人 準優勝 松生 惟里
- ☆令和6年度石川県高等学校新人剣道大会
男子団体 第3位 (北信越出場、県選抜予選出場)
(予選) 羽咋 2-1 七尾
(決勝リーグ) 羽咋 3-1 金学大附
羽咋 1-2 金沢桜丘
(準決勝) 羽咋 0-0 羽咋工業 (代表決定戦で敗退)
- 女子団体 (北信越出場、県選抜予選出場)
(決勝リーグ) 羽咋 2-0 金学大附
羽咋 1-1 金沢錦丘
羽咋 3-2 七尾
(準決勝) 羽咋 1-1 金沢桜丘 (本数勝ち)
(決勝) 羽咋 0-1 金沢
- 男子個人 ベスト8 中橋 宙
女子個人 第3位 森 瑞姫

弓道部

- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会弓道競技
女子個人 2位 西浦 紗愛 (H出場)
5位 後藤 紫咲 (北信越出場)
- 女子団体 3位
- ☆令和6年度北信越高等学校弓道大会
女子団体 ベスト8
女子個人 3位 作本 寧々 5位 山田 真琴
- ☆令和6年度全国高等学校総合体育大会弓道競技
女子個人 出場 西浦 紗愛

☆佐賀国民スポーツ大会弓道2024

- 遠的少女A 3位 西浦 紗愛 (団体メンバーとして)
- ☆令和6年度石川県高等学校新人体育大会弓道競技
女子団体 優勝 (北信越出場)
女子個人 4位 西浦 紗愛 (選抜出場)
- ☆令和6年度北信越高等学校弓道新人大会
女子団体 3位
- ☆全国高等学校弓道選抜大会
女子団体 決勝トーナメント1回戦 羽咋 6-7 丸亀城西

空手道部

- ☆令和6年度石川県高等学校新人体育大会空手道競技
女子団体組手 (3人制)
1回戦 羽咋 1-2 星稜 (北信越出場)
- ☆第38回北信越高等学校空手道新人大会
女子団体組手 (3人制)
1回戦 羽咋 0-3 敦賀気比

ソフトテニス部

- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会
男子団体 1回戦 羽咋 1-2 金沢二水
女子団体 1回戦 羽咋 2-1 内灘
2回戦 羽咋 0-3 飯田
- ☆令和6年度石川県高等学校ソフトテニス新人大会
男子団体 1回戦 羽咋 1-1 穴水
女子団体 1回戦 羽咋 1-2 七尾東雲

なぎなた部

- ☆令和6年度石川県高等学校総合体育大会
女子団体 優勝 橋本 和香・澤井 夢子・高澤 真寛・
宮崎 美来・宮崎 朱音・古市 風沙・
柳谷 舞子 (H出場、北信越出場)
- 女子個人 2位 橋本 和香 (北信越出場)
5位 宮崎 朱音 (北信越出場)
9位 澤井 夢子 (北信越出場)
9位 高澤 真寛 (北信越出場)
9位 宮崎 朱音 (北信越出場)
9位 中村 莉緒 (北信越出場)
- 演技競技 3位 橋本 和香・多胡 結乃 (北信越出場)
3位 岡田 真歩・室木 美来 (北信越出場)
5位 高澤 真寛・澤井 夢子 (北信越出場)
6位 古市 風沙・宮崎 朱音 (北信越出場)
7位 小門前 結麻・中村 莉緒 (北信越出場)
- ☆令和6年度北信越高等学校体育大会
団体 3位 橋本 和香・澤井 夢子・高澤 真寛・室木 美来・
宮崎 朱音・古市 風沙・柳谷 舞子
- ☆令和6年度全国高等学校総合体育大会
団体 橋本 和香・澤井 夢子・高澤 真寛・宮崎 朱音・
古市 風沙・柳谷 舞子・中村 莉緒 (予選リーグ敗退)
- 個人 橋本 和香 (予選リーグ敗退)
- ☆令和6年度石川県高等学校新人体育大会
団体 2位 宮崎 朱音・古市 風沙・柳谷 舞子・小門前 結麻
- 演技競技 優勝 岡田 真歩・宮崎 朱音
3位 古市 風沙・柳谷 舞子
個人 3位 宮崎 朱音 (全国選抜出場)
3位 古市 風沙
- ☆第41回石川県なぎなた選手権大会
演技競技 2位 古市 風沙・柳谷 舞子
2位 松田 莉乃・小門前 結麻
個人 3位 古市 風沙

文化部の結果

新聞部

- ☆第73回石川県高等学校新聞コンクール
総合の部 優秀賞 部門の部 奨励賞

吹奏楽部

- ☆第72回石川県吹奏楽コンクール
高等学校B部門 銀賞
- ☆第59回石川県アンサンブルコンテスト口能登支部大会
管混成8重奏 金賞 打楽器3重奏 銀賞

英語部

- ☆第44回石川県高等学校総合文化祭英語部発表会English Festival
ステージパフォーマンスの部 参加
- ☆第46回文連英語部ドラマフェスティバル
団体 5位 個人 優秀賞 佐藤 順菜

茶華道部

- ☆令和6年度石川県高文連茶華道部茶会 参加

JRC部

- ☆百万石まつり救護ボランティア (JRC جست査) 参加

美術写真部

- ☆令和6年度 県総文美術展交流会 参加
制作交流体験会 参加

軽音部

- ☆春季軽音楽講習会 参加

高校入試倍率が上昇 3つの理由

2025年の入試倍率が1.1倍 (定員160人に対し176人が志願) と大きく上昇しました。昨年は0.96倍の定員割れ、ここ数年1倍前後と低調だったことを考える大きな変化といえます。なぜ倍率が上がったのか、考えられる要因を3つ挙げて分析します。

1 教員の積極的な広報活動

これまで七尾高校の教員は頻りに中学校を訪れ、進学説明を行っていましたが、羽咋高校の教員はそれほど足を運んでいませんでした。しかし、昨年の定員割れに危機感を持った教員が積極的に中学校を回るようになりました。特に、DXハイスクールとしての認知度向上を意識し、高校が本気で変わろうとしている姿勢を地域にアピールしました。さらに、井上前校長自ら独自チラシを作成し、高校の魅力を発信。高校の改革に関心を持つ生徒や保護者が増えたと考えられます。

2 コロナ明けで盛り上がった羽高祭

2024年度の学園祭は、コロナ禍の規制が完全になくなり、これまでになく盛り上がりました。生徒の自主性を尊重し、服装などの自由を認めたことで、より開かれた雰囲気。生徒会が主体となって、活気あふれるイベントが多数開催されました。この盛り上がりを在校生が中学生の後輩たちに伝えたことで、「羽咋高校の学園祭は楽しい！」というイメージが広がり、志願者増につながった可能性があります。

3 進学実績の向上も一役

もう一つの大きな要因が、2023年度の進学実績の向上です。難関大学へ6人、金沢大学へ19人が合格し、「電車通学で金沢の進学校に行かなくても、旧帝大に合格できる」という実績を示しました。地域の保護者にとっては、進学の負担を減らしながら進学も期待できる高校としての評価が高まり、志願者増につながったと分析します。



編集後記

今回の同窓会日よりから今井淳一氏に変わり、深井紀美子 (35回生) が担当します。北國新聞、創刊88年の月刊誌「加能人」等で培ってきたスキルを活かし、より魅力的な紙面づくりに励んでまいります。同窓会日より手に取るたびに、懐かしさやつながりを感じていただけるよう努めてまいりますので、これからも変わらぬご愛読をよろしくお願いいたします。